

アレルギーをお持ちの主人、
自慢の我が家は
アレルギーバリアー付き！

症状がひどい時にはティッシュを1日に3箱消費していた主人。
もみの木効果で我が家はノンアレルギー！



キッチンから続くカウンターはダイニングテーブルと兼用できるスグレモノ。向かい合わせに座るカウンターキッチンでは無く、横でも向かいでも自由に座ることができ、調理しながらでも家族を身近に感じられる空間。

知り合いの設備屋さんからアヴィエスホームを紹介され、昨年6月に宮城県名取市にあるりんくう店展示場に見学に来られたご夫妻。お嬢さんの通う小学校の学区内で家を建てたいということと、しっかりとした資金計画を提示してくれることというのがご希望で、条件に見合う土地探しと資金計画のご提案後、9月にはご契約の運びとなりました。

アヴィエスホームを建てられるお客様は当社のコンセプト「住宅こそ健康であるべきだ」に基づいたもみの木を使った建築やスポンオフ、遠赤外線床暖房などが契約の決め手だとおっしゃって下さいます。ご主人は「安全で安心できる住まいにしてほしい」とシリアルなご要望で、「勧められたからもみの木にしたんだけど正直言って効果はそんなに期待してなかった」とのこと。実際に暮らし始めてみて、アレルギーのせいでもともと1日に3箱も消費していたティッシュを使わなくなったこと、自宅に戻ると症状が治まるので家に居ることが心地良く快適に毎日を送れるようになったのが本当にうれしいとお言葉が。

「安全で安心できる環境を実現されました。」

協力業者さんのご紹介でH様にお会いしたときは、自分たちが家を建てることは無理なのではないかという思いがあったようで、半信半疑の様子で私の話を聞いていました。お話しをさせて頂くうちに、H様の「家が欲しい」という気持ちがよく伝わってきて、私もH様になんとしてでも家を建てて欲しい、そのためには出来る限りのお手伝いをさせて頂きたいという強い気持ちを感じることが出来ました。お客様の学区の問題や資金の件などクリアしなければならぬことがいろいろありましたが、思った以上に良い方向へ進みました。H様ご家族は皆さん明るくて、お客様というよりはお友達のような雰囲気だったので打ち合わせをさせて頂きました。とても良い仕事をさせて頂いたと感謝しています。本当にありがとうございました。

担当より一言



本社 営業部 佐々木

右の写真でご紹介したダイニングテーブル兼用キッチンカウンター。対面式のカウンターではなく、テーブルを家族で囲む食卓をどうしても設置したかった奥様は、今までの建築施工例の取りを見せてもらってご自分のイメージを作られたそう。テーブルほど場所を取らず、キッチンで料理しながらも顔を合わせることが出来るこのカウンターはH家のオリジナル。ご家族の仲の良さがわかる設備ですね。



黄色が大好きという、長女Nちゃんのお部屋。スポンオフ塗り壁のレモンイエローとカーテンのドットイエローの掛け合わせは気持ちまで爽やかになるビタミンカラー。



寝室は、奥様がお好きなすみれ色と桜色をベースにまとめています。2方向に窓があり採光性也十分。



上部の出っ張りは階段部分。隙間のスペースを上手に使用して内蔵エアコンと収納スペースを確保。旅館の和室のような趣ある和室に揃って楽しめる趣味なのだとか。仕上がっています。



リビングと続き間となる和室は、障子を閉めれば独立した空間に。客間としてもリビングの続き間としても、どちらも使いやすい絶妙な距離感です。



CASE9:宮城県名取市 Hさんのお宅

家族構成:夫・妻・長女(小学6年生)
延べ床面積:28.13坪 部屋:4LDK
こだわり設備:1F全フロアにもみの木+1F・2F全壁スポンオフ塗料



キッチンスペースはもみの木のベージュにシステムキッチン、食器家具とのブラウンの組み合わせがシックなイメージ。



奥様特注のダイニングカウンターは台の部分もスポンオフが施工されています。



飾り窓と腰壁に使用しているもみの木の組み合わせが美しい仕上がりに。



ご夫婦寝室に設置したウォークインクローゼット。抜群の収容力で重宝していますとのこと。



左の写真は逆方向から撮影。キッチン、ダイニングテーブルカウンター、リビング、和室のどこにいても家族に目が届く間取りです。